

平成 30 年度事業計画

1. 展覧会事業

【本館での展覧会】

展覧会名	会期(予定)	主催等	内 容
1. 第 2 回本郷新記念 札幌彫刻賞受賞記念 加藤宏子 展	4/28(土)～6/17(日) 44 日間	本郷新記念札幌彫刻美術 館	今年 2 月に受賞作品の除幕式を行なった第 2 回本郷新記念札幌彫刻賞の受賞 記念展。札幌在住の彫刻家・加藤宏子による楮を素材とした独創的な作品を展 示。会期中、作家本人によるアーティストトークやワークショップを行うほか、Kitara 専属オルガニストによるミュージアムコンサートを開催。
2. 子ども育成事業 「わくわく★アートスクール 2018」作品展	6/26(火)～7/16(月祝) 19 日間	本郷新記念札幌彫刻美術 館、札幌市立大倉山小学 校、札幌市立三角山小学校	平成 29 年度実施事業の 2 回目。今年度は近隣の小学校 2 校でアーティストを講師と した作品制作を行い、できあがった作品を彫刻美術館に持ち寄り、展示する。制作、展 示、鑑賞についての一連の学習をとおり、美術に親しんでもらう。 [参加校]大倉山小学校、三角山小学校 [参加アーティスト]jobin. 、ダム・ダン・ライ
3. 市民交流プラザ開館記念連 携事業 オペラの衣裳と舞台美術 煌く「アイダ」の世界	7/27(金)～10/25(木) 78 日間	主催：本郷新記念札幌彫刻 美術館 特別協力：新国立劇場	今年 10 月にオープンする札幌市民交流プラザとの開館記念連携事業。市民交流プ ラザを構成する施設の 1 つである札幌文化芸術劇場のこけら落とし公演、オペラ『アイ ーダ』の開幕を前に、舞台衣裳や小道具を立体造形としてとらえ、美術的視点からそれ らを展覧する。
4. 本田明二 展 ひとノミひとノミ、私は木を削 る。	11/2(金)～2019 年 1/17(木) 61 日間	本郷新記念札幌彫刻美術 館	2019 年に生誕 100 年、没後 30 年を迎える本田明二。北の風土に育まれた野性 味と素朴なやさしさにあふれる作品の中から、馬やフクロウなどの動物や北国の 風物をモチーフにした作品を展示する。

展覧会名	会期(予定)	主催等	内 容
5. コレクション展 彫刻家・本郷新の見た「異国」	2019年1/25(金)～ 3/14(木) 42日間	本郷新記念札幌彫刻美術館	生涯に2度海外に渡り、ヨーロッパ、アジア、中近東と広く世界を見聞し、その体験を多くのスケッチや紀行文に残した本郷新の足跡をたどる展覧会。
6. さっぽろ雪像彫刻展 2019	2019年1/25(金)～ 1/27(日) 3日間	本郷新記念札幌彫刻美術館、さっぽろ雪像彫刻展実行委員会	さっぽろ雪像彫刻展実行委員会との共催。今回で10回目を迎える。本館庭園を会場に、市内の造形作家等による雪の彫刻作品を展示する。
7. POST3.11 in Sapporo ～沈みゆく記憶の淵で～ 【貸館】	2019年3/21(木祝)～ 3/31(日)予定 10日間	POST3.11 グループ	白濱雅也氏(帯広)が代表をつとめるPOST3.11グループによる企画。2011年3月11日に起きた東日本大震災に直面し、美術家としてなすべきこと、なしうることを問う現代美術展。これまで東京都美術館(2014年)、丸木美術館(2016年)で開催。 (出品予定作家)安藤栄作、石塚雅子、白濱雅也、半谷学、横湯久美

【記念館での展覧会】

展覧会名	会 期	主催等	内 容
1. 常設展 本郷新、その生涯と作品	2018年4/28(土)～ 2019年3/31(日)	本郷新記念札幌彫刻美術館	札幌生まれの彫刻家・本郷新が手がけた野外彫刻の石膏原型やブロンズ・木彫などの代表作、制作道具等を常設展示(通年)するほか、展示室内に図書・情報コーナーを設け、本郷新や彫刻芸術についての情報発信につとめる。

2. 普及・協力・利用促進事業等

	実施時期	内容
子どもの文化芸術体験事業 ハロー！ミュージアム (彫刻美術館コース)	通年	子どもたちに優れた芸術に触れる機会を提供し、豊かな感性をはぐくむことを目的に、札幌市の小学校5年生を美術館に招待して鑑賞活動を実施。各学校で美術館でのマナーや鑑賞する作品等についての事前学習を行った後、当日は彫刻美術館の本館・記念館・庭園で、学芸員や美術館協力員との対話による作品鑑賞とワークシートを組み合わせた鑑賞プログラムを行う。 平成30年度 彫刻美術館コース参加予定校:24校
ハロー！ミュージアム 会場見学会 (彫刻美術館コース)	年4回	ハロー！ミュージアム参加校の担当教員を対象に、ガイダンスと会場見学、学校で行なってもら事前学習のための模擬授業を実施する。
子ども育成事業 わくわく★アートスクール 2018	6～7月	平成29年度実施事業の2回目。今年度は、近隣の小学校2校でアーティストを講師とした作品制作を行う。できあがった作品は彫刻美術館に持ち寄り、展示する。制作、展示、鑑賞についての一連の学習をとおし、美術に親しんでもらう。[参加校]大倉山小学校、三角山小学校 展示については、展覧会事業にも記載。
学校協力	通年	三角山小学校をはじめ、近隣小学校などとの連携を行い、より多くの児童・生徒の学習の場としての利用促進を図る。また、ボランティア活動や職場体験等の受け入れも行う。
子ども造形教室	年2回 (夏休み、冬休み)	夏休み、冬休みの期間中に小学生をおもな対象として、創作の楽しさを味わってもらうことを目的に講習会を実施する。
おとな造形教室	年2回	創作の楽しさを味わってもらうことを目的に、大人を対象としたデッサン等の実技講習会を実施する。
美術館めぐり	5/31(木)ほか3回	札幌彫刻美術館、芸術の森美術館など市内の美術館をバスでめぐる。
サンクスデー	6/10(日)、11/3(土祝)	開館記念日に近い日曜日と文化の日を無料開放とし、各種イベントを実施して、幅広い層の来館者の利用促進を図る
ミュージアムコンサート	5/26(土)、7/20(金)、 8月予定	音楽と美術鑑賞を身近に楽しんでもらうことを目的に、館内で演奏会を行う。 5/26 Kitara 専属オルガニスト チェンバロ・コンサート(加藤宏子展関連事業)、7/20 マリンバ・コンサート(カルチャーナイト2018)、8月 ソプラノ・コンサート(オペラ展関連事業)
彫美 連続講座 2018	6/3、9/16、11/18、2/17 (日)	彫刻芸術への興味・関心を喚起し、理解を深めてもらうことを目的に、研究者や実作者を講師に招き、連続講座を開講する。今年度は、これまでの全3回から1回増やし、4回の連続講座とする。 講師:6/3 寺嶋弘道(当館館長)、9/16 木下直之(東京大学大学院教授、静岡県立美術館館長) 11/18 松隈康夫(彫刻家、札幌大谷大学教授)、2/17 山田のぞみ(当館学芸員)

